

12月講演会のお知らせ

講演会は ZOOM を使い オンライン で開催します。

日時：令和2年12月12日（土）

午後5時～午後6時

講演者：中村聡先生（元玉川大学教授）

演目：中国学を考え直す

—中国学研究と漢文教育の発展を目指して—

●講師からひと言

語学は別として、大学で中国学を学ぶ学生の何割がそれを専門として学んでいるのでしょうか。そのような統計調査は見たことはありませんが、その数が非常に少ないであろうことは容易に推測できます。大学で中国学を学んでいる学生の多くは教養科目の一つとして、あるいは中学・高校の国語科教員免許状取得のための必要科目として履修・修得している場合が多いように思われます。

このような状況の中で、中国学を専門とする大学教員は、この実情をどの程度意識しているのでしょうか。また、この現実の中でどのように研究と教育に携わるべきなのでしょう。研究と教育は大学教員の努めです。両立は不可です。だからこそ難しい問題なのです。拙い経験の中からいくつかの問題点を取り出して考えてみたいと思います。

聴講希望の方は、12月10日（木）までに下記のアドレス宛に聴講申し込みを行って下さい。

zenkankyout@gmail.com 事務局

アクセス方法は、12月11日（金）までに聴講希望の方にメールでお知らせします。湯島聖堂での聴講も可能ですが、新型コロナウイルス感染対策として、10名に制限させて頂きます。10名を超えた場合は会場での聴講をお断りします。ので、予めご承知下さい。

【お問合わせ】

全国漢文教育学会

090-1888-9943（担当：真鍋）